



いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

第74回大会 TEAM FUKUOKA NEWS



福岡県選手団サポートニュース R1. 9.30(月) Vol.7

剣道競技成年女子！堂々の2位！

筑西市にある下館総合体育館で29日（日）から実施されている剣道競技。チーム福岡を勢いづける闘いが繰り広げられた。成年女子の宮本真沙代選手、柎込麻衣子選手、妹尾舞香選手は初戦の大阪、栃木と勝利しベスト4になる。さらに、準決勝の岡山との激戦を制し、決勝で地元である茨城県との最終決戦となった。残念ながら、地元の声援が茨城県チームを後押しし惜敗。しかし、明日からの流れに繋がるすばらしい試合を行ってくれた。この追い風を受け、少年男女の上位入賞にも期待がかかる。以下、成年女子監督・選手のコメントを掲載する。

～決勝後のインタビューから～

【橋本監督】成年女子が決勝に進むのは、久しぶり。少年男女も残っているので、明日に勢いをつけてくれた。昨年の獲得点を超えたい。

【宮本選手】決勝で負けて悔しかったが、最高のメンバーとチームを組めた。一回戦から苦しい戦いが続いたが、ここまで勝ち上がることができて良かった。

【柎込選手】昨年悔しい思いをしたので、その借りを返すことができた。準優勝できたことは本当に嬉しい。

【妹尾選手】決勝で負けて悔しかったが、準優勝できたことは嬉しい。来年も頑張ります！



成年女子剣道チーム

各競技で続々と！入賞者、相次ぐ！

剣道成年女子の入賞に留まらず、各会場で行われている競技から活躍の知らせが寄せられている。まずは、水戸市のアダストリアみとアリーナで行われているレスリング競技女子フリースタイルにおいて、入江くみ選手（九州共立大学）が見事5位入賞。さらに、つくば市のつくば市特設ロードレースコースで行われた自転車競技少年男子個人ロード・レースにおいて、堀川敬太郎選手（祐誠高等学校）が5位入賞を果たしている。また、惜しくも入賞は果たせなかった各競技の選手の方々も「TEAM FUKUOKA」として非常に熱い試合を繰り広げてくれた。これから闘いを控えた選手団にもこの熱い思いが引き継がれることを願っている。



入江くみ選手（写真右）



トライアスロン競技
武友 選手



相撲競技少年男子チーム



自転車競技チーム（左から）
堀川選手・兒島選手・貝原選手